

研究者一覧

◆基本情報

| | |
|------|---|
| 氏名 | 高塚 順子 (TAKATSUKA, Junko) |
| 職名 | 教授 |
| 所属 | 高松大学経営学部 |
| 専門分野 | 経済政策、地域経済学、公共経済学 |
| 学歴 | 香川大学経済学部経済学科卒業 (1995.03) 香川大学大学院経済学研究科修士課程修了 (1997.03) |
| 学位 | 修士 (経済学) |

◆教育研究分野

| |
|--|
| ■教育上の能力及び職務上の実績 |
| 【教育方法の実践例・作成した教科書・教材等】 「ビジネス実務概論」「ビジネス実務演習Ⅱ」では、ビジネス実務の遂行にあたって求められる基礎的・汎用的能力(知識や技術など)を身につけることをめざしている。適宜、課題や理解度確認テストを実施することで、学生の継続的な学びを促し、知識を着実に修得できているかの確認を行っている。授業で使用したPower Pointのスライドは、Google classroomに保存し、欠席者への対応および復習をしやすい環境を整えている。 |
| 【資格・特許等】 高等学校教諭1種免許(商業) (平6高1種第299号、香川県教育委員会) 秘書教育担当者認定(認定証番号 第10-00197号) 青龍書道会常任理事、四国書道展委嘱作家、日本書芸院一科審査会員 |
| 【その他特記事項】 教員免許状更新講習講師「幼児を対象とした交通安全教育」 医療用ガウン(代用品)を製作し、香川県医師会や県内の保育園・こども園に寄贈する活動を行う。 「学生服未来応援 ツナグ回収ボックスプロジェクト」への参加・協力を行う。 |
| ■研究テーマ |
| 地方都市の交通政策と新たな公共交通のあり方、大学教育の評価測定 |
| ■主な著書(3点) |
| 『本四架橋と地域経済—制度分析と整備効果・政策課題—』(2003.02) 勁草書房 『交通安全教育の意義と役割—香川県交通安全教育推進会議の活動を踏まえて—』(2011.01) 勁草書房 |
| ■主な論文(3点) |
| Ex-post Evaluation of Transport Infrastructures for Regional Policy —Case Study of the three Honshu-Shikoku Connecting Bridges already Completed— (2000.05) The Institute of Economic Research, Kagawa University, Working Paper Series, No. 34 「広域かつモード横断的な地域公共交通計画の必要性」(2020.11) 土木計画学研究・講演集, Vol. 62 「四国における新たな「地域公共交通」のあり方を探る—これまでの経緯と個別具体の事例を踏まえて—」(2022.07) (公社) 日本交通政策研究会, 日交研シリーズA-841 |
| ■所属学会 |
| |

◆その他

| |
|---|
| ■社会貢献(学外での活動) |
| 香川地方最低賃金審議会委員、香川県男女共同参画審議会委員、香川県立文書館運営協議会委員、高松市議員報酬、市長及び副市長の給料等審議会委員、高松市自治推進審議会委員、高松市協働づくり懇談会委員 等 |
| ■管理運営(学内での活動) |
| 地域経済情報研究所運営委員会委員、地域経済情報研究所員 |
| ■受賞等 |
| 平成30年度労働基準行政関係功労者(2018.11) |